

日本廃棄物処理施設技術管理者協議会

平成19年度（第28回）廃棄物処理施設技術管理者

中央研究集会開催のご案内

日廃技協発第13号

平成19年9月18日

都道府県・市町村廃棄物主管部(局)長
廃棄物処理施設管理者・設置者 殿
関係各位

日本廃棄物処理施設技術管理者協議会
会長 寺嶋 均
(会印及び会長印省略)

平成19年度（第28回）廃棄物処理施設技術管理者
中央研究集会の開催について（ご案内）

時下 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

廃棄物処理事業推進につきましては、平素格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当会では技術管理者自らの資質の向上を目的に各種の事業を実施いたしておりますが、時代に即応した知識、技術を修得し、廃棄物処理施設の適正な維持管理の任につくという趣旨から、本年度も標記研究集会を企画いたしました。

本研究集会は、本年もまた別記要綱にご案内のとおり環境省廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課のご協力をいただき実施いたします。

つきましては、廃棄物処理施設の維持管理の任に当たられる関係者の多数のご参加を賜りますようご案内申し上げます。

また、各都道府県・市町村並びに関係団体におかれましては、本会の関係先への周知方ならびに関係者のご派遣につきまして格別のご高配賜りますよう併せてお願い申し上げます。

平成19年度（第28回）廃棄物処理施設技術管理者中央研究集会

開 催 要 綱

1. 主 旨

当技術管理者協議会は、技術管理者の自主的研修ならびに技術情報の交流などを目的に発足し、40年を経過するに至りました。この間、廃棄物処理事業は、行・財政ならびに処理技術の両面において飛躍的な発展を遂げ、社会的な関心も非常に高まっております。

しかし、廃棄物処理施設の建設や維持管理に伴う課題も依然として多く、これらの課題解決に当たり、廃棄物処理施設技術管理者には循環型社会構築の根底をなす廃棄物処理を一層的確に行うことが求められております。

このような状況のもと、本研究集会は、技術管理者が一堂に会して、その果たすべき役割とあるべき方向性について確認し合い、意見を交換し合うことにより、廃棄物処理施設の適正な維持管理の推進、さらには廃棄物処理事業の発展に寄与しようとするものであります。

2. 主 催 日本廃棄物処理施設技術管理者協議会

3. 参加対象 日本廃棄物処理施設技術管理者協議会会員
上 記 以 外 の 方 々
(一般廃棄物・産業廃棄物処理関係者)

4. 参加費用 日本廃棄物処理施設技術管理者協議会会員 2,100 円
上 記 以 外 の 方 々 5,250 円
(一般廃棄物・産業廃棄物処理関係者)

5. 開催期日 平成19年12月5日(水)

6. 会 場 霞が関ビル33階東海大学校友会館
〒100-6033 東京都千代田区霞が関3-2-5

7. プログラム

注) 質疑応答等により多少時間がずれる場合がございます。ご了承ください。

時 間	演 題	講 師
12:00～13:00	受 付	
13:00～13:10	挨拶	会長 寺 嶋 均
13:10～14:00	「一般廃棄物処理行政の現状と課題」	環境省大臣官房 廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課 技術専門官 作 田 淳 也
14:10～15:00	「灰溶融施設実態調査結果」	H17年度に自治体が管理する灰溶融施設に対してアンケート調査を行った。その結果、ダイオキシン類対策特別措置法の適用を受ける H14 年度から稼働した施設がもっとも多かった。処理対象物は焼却灰、飛灰、不燃物等であるが、焼却灰、飛灰混合とする施設が多く、これらを溶融するのに多くのエネルギーを必要としている。さらに安定操業に苦慮している施設も多くみられ、その阻害要因は溶融塩類の溶融炉内、ダクト等における付着・閉塞が多く報告され、その解決策としてソフト面、ハード面にわたって種々の対策がとられ、安定操業阻害要因の解消に取り組んでいた。 (財) 日本環境衛生センター 環境工学部 次 長 河 邊 安 男
15:10～16:00	「産業廃棄物処理施設の運営管理」 —新時代の技術管理に望まれること— (運営コスト削減／リスクマネジメント／省エネと温暖化抑制／省人化・CSR／環境管理ツール等について)	(株) タクマ プラント事業本部 担当部長 藤 井 重 雄

8. 参加要領 参加費 2,100 円を予め以下の銀行にお振込みいただき、その旨を別添の「参加申込書」に記載いただき **11 月 19 日 (月)** までに FAX044-270-5566 にお送りください。

折返し参加証をお送りします。

[銀行振込] 三井住友銀行 川崎支店普通預金 4107224

[郵便振替] 00150-4-106859

[口座名義] 日本廃棄物処理施設技術管理者協議会

9. 申込先 (お問合わせ)

(事務局) 〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町 10-6

(財)日本環境衛生センター内

日本廃棄物処理施設技術管理者協議会

(TEL 044-288-2456 FAX 044-270-5566)

10. 申込期日 平成19年11月19日(月)

(なお、定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。)

会場のご案内 霞が関ビル = 〒100-6033 東京都千代田区霞が関 3-2-5

<http://www.kasumigaseki36.com/access/index.html>

JR 新橋駅より徒歩 10 分、地下鉄線は図の○印より徒歩 4~5 分



日本廃棄物処理施設技術管理者協議会
平成 19 年度（第 28 回）廃棄物処理施設技術管理者中央研究集会

参加申込書（一般用）

平成 19 年度（第 28 回）廃棄物処理施設技術管理者中央研究集会に参加します。

なお、参加費 5,250 円は、平成 19 年 月 日に _____ の口座名義人で振り込みをしました。

平成 19 年 月 日

参加者のお名前 _____

申込者のお名前（参加者と異なる場合） _____

以下の参加申込書の送り先住所 〒 _____

同住所にある勤務先名称 _____

参加者若しくは申込者の勤務先での所属先 _____

連絡先の電話 _____ () _____ FAX _____ () _____

参加申込受付書（一般用）

注：受付後の本書のコピーは無効です。

平成 19 年度（第 28 回）廃棄物処理施設技術管理者中央研究集会にお申込みいただきありがとうございました。

平成 19 年 月 日、参加費 5,250 円の入金を確認し受付をいたしましたので本受付書をお送りいたします。なお、当日は本書を当日受付にご提示ください。

担当者認印

(事務局) 〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町 10-6

(財)日本環境衛生センター内

日本廃棄物処理施設技術管理者協議会